

横芝 ロータリークラブ



会報

創立 昭和41年10月6日
承認 昭和41年11月21日
例会日時 毎週月曜
(12:30~13:30)
例会場 中国ダイニング富士屋
(横芝駅前)
事務局 〒289-1732
千葉県山武郡横芝町横芝1519-6
TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178
ホームページ
<http://www.yokoshiba-rc.jp>
Eメール info@yokoshiba-rc.jp

2006~2007 RI会長ウィリアム・ビル・ポイド 第2790地区ガバナー白鳥政孝 ガバナー補佐菅井直秀

平成19年6月18日発行 NO.1810 第1938例会 会報委員長 森川忠

例会報告(平成19年6月18日)

移動例会(芝山町千代田 和楽亭)

点 鐘	会長 内田裕雄
ソング	「手に手つないで」
会長挨拶	会長 内田裕雄
会務報告	会長 内田裕雄
幹事報告	幹事 花澤英昌
プログラム	委員会報告

会長挨拶



皆さん「こんにちは」たまには会長の地元で例会を開催したらどうかとのお話もあって、ご好意と受け止め、最も空港に隣接し、又ニューヨークやロンドン、パリにも近い此処「和楽亭」を移動例会場にセット致しました。遠路ご出席を頂き有難うございます。

向いが空港のハンガーで隣地がJA千代田事業所となっており、併し元は実川情之(元国会議員)氏が組合長を務める千代田農協で、私共割当てられた供出の米・麦を運搬し、此処で検査を受けて入庫し伝票をもらって帰りは、元は「千代の家」との名称でレバー焼きがおいしく、昼食をし乍ら検査の等級などの雑談をした食堂でした。

丁度此の位置に千代田駅があって、成田鉄道が成田-千代田-多古-八日市場間を運行しており成田や東京へは便利が良かったところで、駅前には商店が並び旧千代田村の中心的な街でした。併し戦渦が激しくなる昭和18年廃線となり、ボルネオ方面に移設されたと伝えられていましたが、その代替えに国鉄バス(現JRバス)が運行され現在に至っています。

昭和41年7月6日三里塚御料牧場を中心とした新東京国際空港の位置が閣議決定されて以来、にわかに三里塚芝山空港反対同盟が結成されて、外部から学生や各種団体の支援が続々と此処周辺に結集して、反対集会やデモなどが反復して続き、激化の一途をたどって行きました。町の内部でも条件賛成と反対派の対立も発生し、思いもよらない地域構造と化してしまいました。併し昭和53年5月20日福田首相により滑走路一本で開港にふみ切る決断を致しました。

平成5年には反対同盟も加わり円卓会議のメンバー構成が決まり、私も末席をけがすこととなりましたが、その会議も12回を重ね充分話合って諸条件の合意が得られ、隅谷調査団長の所見による共生への道を進むことになり、ひと先ず地域の平和を取戻すこととなりました。

今や利用者数、物の扱い高は、世界の空港の中で最上位にランクされ、空港に勤務する人数は50,000人とも云われております。従って各般に亘る経済的波及効果は計り知れないものとなった。

私が昔話を申し上げるのも此処に立ち40年以上もの長期に亘る空港問題の激動の歴史は、私共地元町民にとって重く忘れることの出来ないことであつたからです。しかも千代田農協は反対同盟の本部でありました。

今期も残すところ僅かとなりました。6月30日迄、精一杯責を果たすつもりです。よろしくお願い致します。



会務報告（連絡事項）

1. 愛のチャリティーゴルフ大会のご案内

場所 大多喜城ゴルフクラブ
日時 平成19年6月28日
集合 AM 8:00

1. 観光協会会員宛に（横芝RC）

- ・横芝光町観光協会より
海岸クリーン運動の実施について
期日 平成19年6月19日（火）
13:30～15:30
雨天順延（6月20日）
集合（清掃）場所
屋形海岸、木戸浜海岸

■ 幹事報告

①回覧

- ・RYLAレポート
- ・ハイライトよねやま88号
- ・愛のチャリティーゴルフコンペの案内
(大網RC)

②週報受領

- ・旭RC
- ・八日市場RC

■ ニコニコボックス

多部昭二君（誕生祝をいただきました）

内田裕雄君（地元芝山で例会をして頂いた）

椎名鎌一郎君・野島暉通君・越川博光君・富一美君・石橋正好君・大竹操君・鈴木恭一君（芝山町での例会開催を記念して）

土屋俊夫君（移動例会にご協力有難うございました）

菅佐原盛治君（高校の同窓会で久しぶりに懐かしいメンバーにあったので）

本日計	19,000円
累計	1,282,300円

■ 出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
6月18日	37	32	5	100.0

■ 菅井ガバナー補佐より



月信6月号P.2「ロータリー親睦活動月間」

白鳥ガバナーの文書を引用

今月はロータリー親睦活動月間であります。肝胆相照らす（心の奥底までわかりあう）仲間作りに親睦はなくてはならないものです。

ロータリーの綱領に「奉仕の機会として知り合いを広めること」とありますが、「知り合いを広める」とは一緒になって考え、語り合い、企画し、実践する活動の中から生まれるものであり、単純な親睦、感情的な親睦から生まれるものではありません。ロータリーの親睦とは心と心の触れ合いから、真の心の友を得る行為のことを言います。それには自己啓発のために学ぶという謙虚な心を持ちあわせることが根底になければなりません。常に四つのテストに自らの行動をあてはめることが肝心であります。

このような親睦活動を重ねるうちに自身の中に自己抑制心が芽生え、誠実、謙虚、優しさ、忍耐、寛容が身に付き、相手の長所が見えて心と心の絆が深まり、お互い人としての質が向上してまいります。

したがってロータリーの親睦の原点は学びあうという姿勢にあります。例会に出席する原点もこの学ぶという姿勢にあります。

親睦のきっかけは何でもいいですが、早いうちに学びあう関係に持つことが大事です。

結局、すべてはロータリーのイベントやクラブ例会への参加に帰するのです。良い友を得、学び、実践することを無上の喜びとするロータリアンになり、それがロータリーを楽しむ極意でもあります。

本当のロータリアンになるということは、そういうことです。真のロータリアンになりましょう！